

なでしこ Cheers!



【チアーズ】

March 3
2018

頑張る人達とあなたへ声援を届ける
医療と健康のフリーマガジン

KATSUYUKI SAIKAWA

スタッフリレーコラム
医芳人IHOFIN

ジビ[®]
今月のわんふわーひ
骨付き
タンドリーチキン
タ~ペリ食べよう!
糖尿病の方
向け

〈Pick up〉病院の品質管理「5S監査」

〈ご案内〉第22回 肝臓病教室

〈レポート〉なでしこつぼみ保育園イベント

〈Close up〉献血のご協力ありがとうございました

〈登録医訪問〉宮尾耳鼻咽喉科クリニック(中央区)

〈職場訪問〉A4病棟

地域連携福祉センター
副センター長

斎川 克之

健康な
”まちづくり“のために

さいせいかいにいがた



健康な“まちづくり”のために

斎川 克之

地域の医療福祉介護との連携や、患者さんご家族への総合的な

相談機能の提供に努める

「地域連携福祉センター」。

今回お話を聞きするのは、

副センター長として

幅広い視野で、地域包括の
コーディネート役を務める

斎川克之さんです。

地域連携福祉センター
副センター長



地域連携福祉センターについて

当院2階に窓口を設ける地域連携福祉センター。医療・介護・福祉に関する幅広い相談を受け付けている。



PROFILE

1995年 東北福祉大学社会福祉学部社会福祉学科卒業
新潟県厚生連赤堀尾郷病院
在宅介護支援センター SW入職
田舎の病院にて、在宅の医療福祉介護について学ぶ
1997年 済生会新潟第二病院 医療相談室 MSW入職
2000年 地域医療連携室 専任
2007年 戦略企画室 兼務
企画のノウハウを学び、連携の難しさ楽しさを学ぶ
2013年 医事課長兼務 診療報酬の仕組みを学ぶ
2015年 地域連携福祉センター副センター長
新潟市医師会在宅医療推進室 室長 併任

〈資格・専門〉
社会福祉士、医療ソーシャルワーカー、医療福祉連携士

●資料1

地域包括ケア体制整備

地域連携福祉センター

センター長・副院長
副センター長・MSW

紹介窓口、企画調整、拠点事業

地域医療連携室

MSW3人・看護師3人・事務2人

退院支援、なでしこプラン、無料低額診療事業

医療福祉相談室

MSW4人・退院調整看護師1人・事務1人

がん相談窓口

がん相談支援室

MSW2人

済生会新潟訪問看護ステーション

看護師7人・事務1人



「福祉センター」は、4つの機能を持つています（※資料1参照）。例えば他医療機関の紹介窓口（逆に内外のコーディネート。一言で表すなら、地域包括ケア体制の整備です。）

団塊の世代が75歳以上となる2025年をめどに、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される「地域包括ケアシステム」（※資料2参照）。近年よく聞かれるようになつたこの言葉について、斎川克之副センター長はこのように語ります。

「要は、これから1人の働く世代が1人の高齢者を支える時代が来ます。その時に、医療と介護はどのように連携するのか？どのような生活支援を市民に提供することができるか？」という大きな取り組み。高齢者だけの問題と捉えられがちですが、特に済生会は、「生活困窮者のための医療提供」が発端となっていました。高齢者はもちろん、障がい者、難病の方、児童などすべての人が共に助け合うことができるような地域・まちづくりを目指している、と言ふと分かりやすいかもしれません」。

大学卒業後は、新潟県厚生連栃尾郷病院で在宅医療について学びました。寝たきりの方のご自宅を訪問した。さまざまな相談を受け、手続きを行つて…。2年半勤務後、済生会に入職したとき、地域によつて医療介護の連携は全く異なる感覚の違いに驚いたそう。

「高齢者がたくさんいる田舎の病院から新潟市の急性期病院へ來たわけですから、違いがあるのは当然なのでしょうけど、地域連携において病院の中と実際の地域のギャップに悩んだこともありました」。在宅医療・介護連携は、新潟市だけではなく全国で呼ばれている大事なテーマ。しかしながら、病院との接点が取りにくいくらいという問題があります。このとき感じた驚きと違和感はまさにこの感覚と一致するのではないか。偏りのない幅広い視点を持つて地域医療連携の調整を進めていく現在の活動の第一歩となつたのは間違ひありません。

在宅医療における最前線と病院内での相談業務におけるギヤップ

斎川さんが病院と関わることになつたきっかけは、中学2年生のとき。「ずっとサッカーをしてきて健康には自信がありましたが、突然何の前触れもなく体調を崩し、新潟市内の病院を受診しました。病名は不

法ローゼ症候群で即入院。これまでとは真逆の闘病生活へ。不安を抱えながら市外の病院へ転院し、ベッド

サイドで親身に相談に乗つてくれます。斎川さんは、「入院患者さんの心の支えになります」と思つたのです」と斎川さん。病は突然やつてくることがあります。高齢者はもちろん、障がい者、難病の方、児童などすべての人が共に助け合うことができるような地域・まちづくりを目指している、と

大学から新潟市の急性期病院へ來たわけですから、違いがあるのは当然なのでしょうけど、地域連携において病院の中と実際の地域のギャップに悩んだこともありました」。在宅医療・介護連携は、新潟市だけではなく全国で呼ばれている大事なテーマ。しかしながら、病院との接点が取りにくいくらいという問題があります。このとき感じた驚きと違和感はまさにこの感覚と一致するのではないでしょうか。偏りのない幅広い視点を持つて地域医療連携の調整を進めていく現在の活動の第一歩となつたのは間違ひあります。



暮らしやすいまちづくりを目指す



「地域の医療・介護連携の現状を伝える、また病院内の実情も地域関係者に理解してもらうといった相互の理解を深めることも、とても重要な役割であると思っています。このような『仕組みづくり』が私の役目であり、やりがいを感じる部分。

済生会では『病院』という枠にとらわれず『地域連携』に関わらせてもらっているので、とても恵まれ感謝しています」と話す斎川さん。

M S Wとしてのコーディネート

将来的にはどのようなカタチになることが理想ですか? という問い合わせ、「あくまでも患者さん主体」の調整をしていくこと。病院内だけでなく、院外に対しても円滑な運営を行っていくこと。スムーズな入退院」という3つの事項を掲げていただきました。実は新潟市は、全国の市区町村の中でもモデルケースになるほど、在宅医療介護の連携が進んでいる地域として知られています。住み慣れたまちで、長く、どのような状況になつても安心して暮らせる未来を見据える。斎川さんは、そのために「従来の概念にとらわれないことを大切にしているといいます。

多くの活動の事例として地元新聞社の発信力に注目し、調剤薬局などと共に「新聞社共同で市民向け健康セミナーを開催しました。最近では、企業とタイアップして『介護保険のサービス』などについて制度説明を行う機会を設けています。もう

「病院だからここまで」のサービス」という制限を設ける時代ではないんです。新しい発想・アイデアで、あらゆる視点を持つて地域住民も一緒になつて健康なまちを作つていかなればなりません」と斎川さん。『今後も積極的にまちづくりに向き合つていきます』と笑顔でお約束いたきました。

地域連携のリーダーシップを担う済生会新潟第二病院として、少子高齢化社会の10年先、20年先を見据え、すべての人が健やかに暮らせるようこれからも多岐に渡る連携を進めています。

「地域の医療・介護連携の現状を伝える、また病院内の実情も地域関係者に理解してもらうといった相互の理解を深めることも、とても重要な役割であると思っています。このような『仕組みづくり』が私の役目であり、やりがいを感じる部分。

アンテナを広く、新しいアイデアで医療・介護の新時代を切り拓く

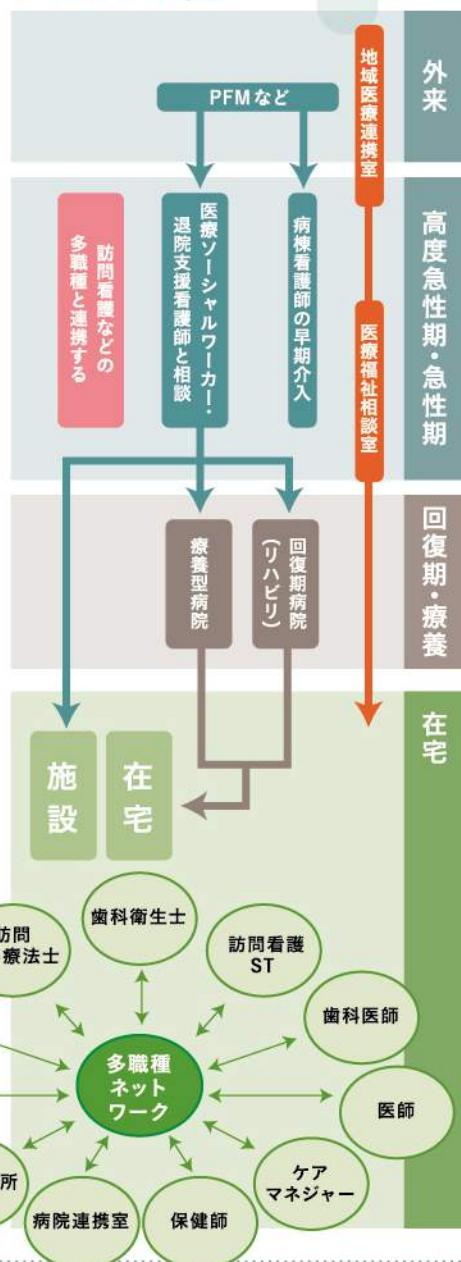
若いとき、健康なときに「病気になつたら」「寝つきになつたら」ということは普通ほとんど考えません。「急に本人やご家族が病気になつて、困ったことがあります。各病院にある医療福祉相談室を訪ねてみてください。当院の場合には、入院中であれば看護師を通じ面談の予約をすることもできますし、電話で相談をされるケースもあります。地域医療の『かけこみ寺』的な存在がここにある、ということを知っておいてもらいたいです」。

また「若いうちから健康・病気の予防や未病・介護などに触れる機会を積極的に持つていただければうれしい。先に挙げた例もそうですが、行政とタイアップした事業・イベントも多いので、幅広く医療や介護に関する知識を得ていただければ将来きっと役立ちます」という安心感のあるメッセージをいただきました。

地域連携のリーダーシップを担う済生会新潟第二病院として、少子高齢化社会の10年先、20年先を見据え、すべての人が健やかに暮らせるようこれからも多岐に渡る連携を進めています。



●資料3
医療ソーシャルワーカーのコーディネート業務



「健康なうちから「予防」を意識して困ったときは「かけこみ寺」へ

斎川 克之の素顔に迫る

KATSUYUKI SAIKAWA



学生時代の思い出

大学時代は、仙台のドーナツ屋でアルバイトをしていました。3年生となり下宿から大学隣りの白いアパートへ。天井が高く、ロフトの高さと平行に小窓がついた部屋。その窓からの風景は今でもすごく鮮明に憶えています。何ものにも代えがたい宝物の4年間!

最近気になっていること

「娘の新生活」!
現在高校3年生でこの春から進学&新しい暮らし始まります。本人以上にドキドキしている…かもしれません(笑)そしてここを乗り越えても、来年は次女が高校卒業なんですよ。親の心配は絶えないです。

FOCUS

好きなもの

食べ物=マクドナルドのポテト(やっぱりコレが一番!笑)
ミュージシャン=Uru(1stアルバムが出ました!超おすすめです)
色=青

いつかチャレンジしてみたいこと

フィンランドなど北欧の旅に出たい!
そしていつかオーロラを見てみたいですね!

今の職業でなかつたら…

家庭教師、または学校の先生でしょうか。たまに“トライさん”に似てると言われるので、もしかするとその影響も多少は…?(笑)



Medical レシピ

今月のわんふわーと

●監修● 栄養科 佐藤かえで

Photographer : yukiko iwashashi

ゆっくり食べよう!

糖尿病の方
向け

骨付き タンドリーチキン

栄養量(1人分): エネルギー 235kcal、炭水化物 3.6g、
たんぱく質 19.2g、脂質 14.9g、食塩 1.2g



one point memo

- 調味料に漬け込む時間が長いほど、やわらかくおいしく仕上がります。
- タンドリーチキンとはインド料理のひとつで、ヨーグルトと香辛料に漬け込んだ鶏肉のこと。本来タンドールという壺型のかまどで焼いたもの。



材料(2人分)

鶏手羽元(骨付き)	200g (4本)
塩	小さじ1/6(1g)
こしょう	少々
● ケチャップ	12g (小さじ2)
しょうゆ	8g (小さじ1と1/3)
プレーンヨーグルト	20g (小さじ4)
A カレー粉	2g (小さじ1)
クミンパウダー	1g (小さじ1/2)
しょうが	4g (1かけ)
にんにく	4g (1かけ)
オリーブオイル	4g (小さじ1)
サニーレタス	適量
トマト	適量
レモン	輪切り・くし切りお好きな切り方で

作り方

- 鶏肉に塩・こしょうをふってもみこむ。
- ボウルに A を入れて混ぜ合わせ●を入れて手でもみこむ。
- 表面をラップでびったりと覆い30分程度おく。
- 中火で温めたフライパンにオリーブオイルを入れて熱し、5分程度両面をこんがりと焼く。焼き色がついたら蓋をして、弱火で中心に火が通るまで蒸し焼きにし、皿に盛り付け、お好みの野菜を添える。



お肉がやわらかくて、骨ばなれも良く、ゆっくり楽しめます。ほんのりスパイシーで食が進みます。前夜仕込みでお弁当にも重宝しそう。

ご意見箱について

患者さんからご意見やご要望をお寄せいただくために、ご意見箱を外来2箇所（1番おしゃらい窓口脇、B棟エレベータ脇のCT室待合付近）、B棟2階エレベーター前、及び、各病棟デイルームに設置しています。また、患者の声相談室（A棟1階）では、専任の医療ソーシャルワーカーが直接ご意見をお聴きしています。病院が少しでも利用しやすくなるよう取り組んでいますので、お気づきの点などありましたら何なりとお知らせください。

皆様からいただいたご意見の中から「患者の声（アドボカシー）相談室」よりお伝えします。

チアーズボイス



療福社相談室の
ソーシャルワーカー



日、初めてマタニティクラスに参加



年、突然の入院で
ガン宣告。病院スタッフの方々のお陰で2ヶ月後、退院することができます。お陰様で主人は外

地域連携福祉センター宛に お礼の言葉をいただきました



皆様からいただいたご意見の中から「患者の声（アドボカシー）相談室」よりお伝えします。

かりやすく参考になります。また話し方もでいいで大変良かったです。

【1次救急】

日本の救急医療体制は都道府県が作成する医療計画に基づき、「重症度」に応じて3段階体制となります。



1次救急・
2次救急・
3次救急って
なんですか？



日本の救急医療体制は都道府県が作成する医療計画に基づき、「重症度」に応じて3段階体制となります。

【3次救急】

生命に危険が及ぶような重症・重篤患者さんに対応します。新潟大学医歯学総合病院や新潟市民病院が担います。

当院はここに属しています

【2次救急】

風邪による高熱や、家庭では処置できな
い切り傷などの診療をします。開業医や
新潟市急患診療センターが担当します。

【3次救急】

入院や手術を必要とする患者さんが対象
となります。24時間体制で手術ができる
設備を設置した病院が担当します。



スタッフ
リレーコラム



薬剤部・薬剤師 すずきみつゆき
鈴木 光幸

鈴木薬剤師からバトンタッチ
次回はこの人！



話しをしていると自分が息子になったような錯覚に陥るくらいおかあさんIQが高く、とってもあたかく素敵な看護師さんです。「うふふふ」と笑っている永川さんにいつも癒やされます。いつもありがとうございます。これからも宜しくお願ひします！

A6病棟看護師 永川 恵理



鴨をさばく

先日知り合いの方から鴨をいただきました。しかも羽付き鴨です。食するには自分で解体するしかないと思い、チャレンジしてみました。今はYouTubeという便利ツールがありますので動画を見ながら包丁を入れてみました。

もも肉を切り外したり、胸骨に沿って切り込みを入れて胸肉を剥がしたりと思った以上にスムーズに解体できました。ちらりとササミもありましたが無様な姿に…。焼き鳥でお馴染みの心臓(hat heartsのなまり)・肝臓(レバー)・砂肝は、大切に扱い取り外しました。砂肝は正式には砂囊といい、肝と名がつくことから肝臓だと思っている方が意外に多いそうですが消化器官の一つです。中の砂は消化を助けるために歯の代わりとして食物をすりつぶす役割があるそうです。また栄養を蓄えた鴨のレバーはフォアグラのようになっているようで、人間でいえば脂肪肝。気をつけたいと思います。

information

第22回 肝臓病教室のご案内

「肝臓病」の正しい理解と、
不安感を取り除いていただく教室です。

対象者

肝臓病の
患者さん、また
そのご家族

事前申込み

必要

3月24日 [土] 13:00~15:30(受付 12:00~)

場所：済生会新潟第二病院 10階会議室

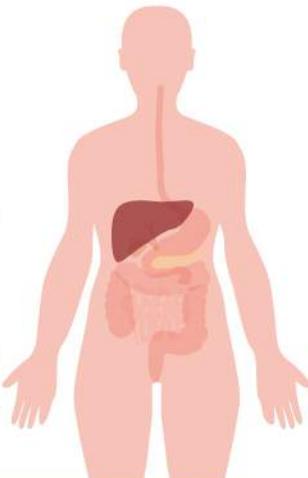
テーマ「肝がんは予防できます

—慢性肝炎のときから知っておきたい知識とともに勉強しましょう—

お申込み
方法

- 参加希望の方は総合案内(1階ロビー)、地域医療連携室(B棟2階)にある「肝臓病教室参加申込書」に、必要事項をご記入の上お申込みください。
- 参加通知のはがき等はお送りしませんのでご了承ください。

※受付を行いますので、正面玄関からお入りください。※患者さん及びご家族同士の意見交換会もあります。
※当院受診の有無、肝臓病の種類は問いません。※駐車料金は無料です。



[お申込み先] 消化器内科 石川 達／内科外来受付／地域医療連携室／会計窓口

[お問い合わせ] 済生会新潟第二病院 地域医療連携室 TEL.025(233)6182(直通) (平日8:30~17:00)

Pick up

病院の品質管理「5S監査」～気持ちのいい環境のために～

5S(ごエス)とは「整理・整頓・清潔・清掃・躰」のローマ字の頭文字をとったもので、より良い環境へ改善する活動のことを意味します。もともとは日本の工場の管理手法として誕生しましたが、現在は医療現場でも導入されています。当院では5S活動を10年以上継続して実施しており、一昨年は「医療の質・安全学会」で活動報告を行い、高く評価いただきました。

当院の5S活動の特徴は、病院全体で取り組めていることです。院内で働く全ての職種(医師・看護師・事務職員・検査技師など)の代表者が年に2回、5Sの視点で全部署を巡回し、さらに改善できる箇所がないか意見を出し合います。この意見を基にした改善策を各部署で立案・実施することで5Sの改善活動としています。

医療現場で5Sを行う利点として、病院内の環境が綺麗に整備されることはもちろんですが、医療者が働きやすく、ミスの少ない職場を作ることができます。これは患者さんに対して安心・安全な医療サービスを提供することに繋がり、つまり患者さんにとっても利点があると考えています。

当院の改善の一例をご紹介します。

産婦人科外来の中待合に設置された自動血圧計。以前は患者さんの足もとに電源コードが無造作に置かれていました。5Sの視点で巡回を行なった際に、コードが患者さんの足に引っかかり転倒してしまう恐れがあるのではないかという意見が出ました。

この意見を基に電源コードをまとめて床に付かないようにし、見た目にも美しく、清掃もしやすくなり、患者さんの安全も確保できる改善ができました。



まとめできました。

様々な患者さんや医療者が出入りする病院で5Sを維持することは簡単ではありませんが、「病院の中は快適だった」「清潔感があった」、そして「医療サービスに満足できた」と一人でも多くの方に感じていただけるように、今後も5Sの改善活動を継続します。当院の5Sに関してお気付きの点がございましたら、ぜひお近くのスタッフへお声掛け下さい。



その他の事例



病棟のストレッチャー置場では、テープで表示された枠内にきちんと収容されています。設置場所が明確だと、必要な時にすぐに取り出すことができ、使用後に元通りに片付けやすくなります。



中央処置室に置かれた作業台では、治療や検査に使用する薬剤などを準備しています。物品が片付けられ、清掃が行き届いているので、作業する際にミスが発生しにくくなります。



検診センター内に置かれたパンフレットは利用する方に取りやすいよう種類別に綺麗にセットしました。



子どもたち一人ひとりが、画用紙、牛乳パック、ヨーグルトカップなどを作った個性豊かなお面を身につけて♪ドキドキ、ワクワク♪しながら始まりました。

「おにーのパンツは、いいパンツ♪」と歌ったり踊ったり、鬼のお面を作しながら心待ち?!していた節分豆まき会。

子どもたち一人ひとりが、豆まきの歌を元気よく歌って、由来を絵本で見たり、段ボールで作った鬼に豆を投げたりしました。

(なでしこつばみ保育園
0歳児担当 渡邊 彩子)



献血のご協力

ありがとうございました



2月8日(木)に、新潟県赤十字血液センターの献血バスによる院内献血を実施しました。

来院している方をはじめ、当院からも看護師・技師・事務などのスタッフが献血を行い、計12名の方にご協力をいただきました。ありがとうございました。

献血は、病気や怪我で輸血を必要としている患者さんのために、健康な人が血液を提供するボランティアです。血液は、酸素を運ぶ、病原菌とたたかう、出血を



院内保育園

なでしこつばみ保育園の
様子をお知らせします

節分豆まき会
2018.2.2(金)

「おには～そと！
ふくは～うち!!」
の掛け声と共に、
心の中の泣き虫鬼、
怒りんば鬼、好き嫌い鬼など
を退治するため力いっぱい豆を投げ、段ボール鬼を「エイ！」と倒して両手を上に「ヤツター！」
と言つて喜んでいると…
ドンドン!!

なんと、本物の鬼が登場！

泣いてしまう子、保育者にしがみつく子、後ろに隠れる子、勇敢に豆を投げる子と、様々でしたが、みんなで力を合わせて鬼退治することが出来ました。

最後に鬼のパンツの2番「うさぎのパンツ」を、2歳児ほし組が前に出て踊って見せてくれ、涙もひつこみニコニコ笑顔で終わりました。



Close up



止めるといった生命の維持にかけない役割を担っています。しかし、現在血液の機能を完全に代替できる手段が存在しないため、医療において輸血は欠かすことができない治療法となっています。

輸血に使われる血液は、皆様の善意の献血により支えられています。当院では毎年2回の献血活動を実施しておりますので、今後も皆様のご協力をお願いいたします。

(総務課 広報係)

おじやまします/
医療連携のパートナー

登録医訪問 宮尾耳鼻咽喉科クリニック

耳鼻咽喉科／アレルギー科

平成28年4月に中央区女池上山で宮尾耳鼻咽喉科クリニックを開院しました宮尾と申します。開院前までは新潟大学医歯学総合病院に勤務しており、主にめまいの診断や治療、声のトラブルに関する外来、手術等を担当しております。開院後は当院周辺が比較的小さいお子様のいるご家庭が多い地域性もあり、小児の患者さんの割合が多く中耳炎、鼻炎、副鼻腔炎などを診る機会が多くなっています。

当院は幅広い年代の方が気持ち良く利用でき、明るい気持ちになるクリニックを目指しています。そのため靴を履き替えることなく院内に入っていたらしくなりました。

一般的な耳鼻咽喉科の症状、その他めまい、顔面神経麻痺等、首から上の症状のことでお困りのことがございましたら、お気軽にご相談ください。

山で宮尾耳鼻咽喉科クリニックを開院しました宮尾と申します。開院前までは新潟大学医歯学総合病院に勤務しており、主にめまいの診断や治療、声のトラブルに関する外来、手術等を担当しております。開院後は当院周辺が比較的小さいお子様のいるご家庭が多い地域性もあり、小児の患者さんの割合が多く中耳炎、鼻炎、副鼻腔炎などを診る機会が多くなっています。

当院は幅広い年代の方が気持ち良く利用でき、明るい気持ちになれるクリニックを目指しています。

ださい。また手術や入院、精密検査が必要な場合は済生会新潟第一病院様をはじめとする病院との連携を密にして、適切なタイミングでご紹介するようにしております。

まもなく開院して2年になりますが、地域医療に貢献できるようスタッフ一同で頑張っていきたいと考えております。今後ともよろしくお願い申し上げます。



A4病棟

今後もA4病棟は、助産師・看護師などスタッフ一丸となって、赤ちゃん・母・女性の生涯に寄り添い見守り、手を差しのべる使命を果たしていくります。

(A4師長 北島孝子)

また2008年ユニセフから「赤ちゃんにやさしい病院(BFH)」に新潟県で初めて認定され、母乳育児を推進しています。母乳は感染を防御する免疫物質に富み、月齢に合わせた成分変化をしていきます。赤ちゃんにとって母からの最初の大切なプレゼント。たとえ母乳が出なくても、母乳をあげる行為は母に守られ暖かみを感じ、赤ちゃんが愛情や信頼を育む大切な行為です。済生会で産まれた赤ちゃん達がみな健やかにたくましく成長することを願いながら、母乳育児支援をしています。

NICU6の計46床を有します。スタッフは助産師25人、看護師16人、看護補助者1人、病棟薬剤師・医事課各1人、産婦人科医6人、小児科医5人の大所帯です。助産師のうち21名は助産技術を認証された「アドバンス助産師」を取得しています。

分娩数は月に50～80件で年間800件前後を取り扱っています。地域周産期医療センターとして、双胎・高齢合併症をもつハイリスク妊娠を受け入れ、済生会の役割として行政と連携を要する特定妊婦なども受け入れています。

A4病棟は産婦人科36、小児科4、NICU6の計46床を有します。スタッフは助産師25人、看護師16人、看護補助者1人、病棟薬剤師・医事課各1人、産婦人科医6人、小児科医5人の大所帯です。助産師のうち21名は助産技術を認証された「アドバンス助産師」を取得しています。

CHEERS VISIT
院内でがんばるスタッフがずらり

職場訪問



025(288)2233

〒950-0945
新潟市中央区女池上山5-9-9

<http://www.miyo-ent.com>

	月	火	水	木	金	土	日祝
9:00～12:30	●	●	※	●	●	※	—
15:00～18:30	●	●	—	●	●	—	—

※水・土 9:00～13:00





こころ躍る
毎日を。



APITA



アピタ新潟西店 電話 025-201-1711

新潟市西区小新5丁目7番21号

毎週火曜日は火曜特売!!

毎週日曜日は UCSカード ユニコカード お支払で ポイント2倍デー!!

毎月19・20・29日は UCSカード ユニコカード または での
お支払いで、さらに 5%OFF!!

*食料品売場(日用品・ペット用品含む)・A to Z化粧品コーナー・カウンセリング化粧品コーナー・ゲーム機本体及び専門店は除外となります。
*当日、UCSカードまたはユニコカード入会のお客様も5%OFFが受けられます。

3月21日(水)~4月8日(日)まで全館あげて誕生祭を開催いたします。



大町調剤薬局グループ
保険調剤
にしむら
薬局

950-1104 新潟市西区寺地453-2(おくすりタウン内)

TEL:025-234-3066/FAX:025-234-3067

営業時間:AM9:00~PM5:30 定休日:土曜・日曜・祝祭日



薬剤師の在宅訪問を行っております



当社ファーマみらいでは無菌設備があり
注射・点滴等の無菌製剤も取り扱っております

新潟県内
64店舗
展開



全快堂薬局 寺地店

済生会新潟第二病院
正面玄関を出てすぐ

営業時間
定休日 月曜日~金曜日/9:00~18:30
土曜・日曜・祝日/休局となります

株式会社ファーマみらい

地域医療支援病院 臨床研修病院 災害拠点病院 赤ちゃんにやさしい病院

社会福祉法人 慈善済生会 済生会新潟第二病院

〒950-1104 新潟県新潟市西区寺地280-7 TEL.025-233-6161(代) FAX.025-233-8880

なでしこ
Cheers!

当院HPよりバックナンバーも
ご覧いただけます。
【チアーズ】

医療連携機関マップ
<http://saiseikaidaini-renkei.jp>



病院ホームページ
<http://www.ngt.saiseikai.or.jp>



こちらも
注目



「済生会新潟第二病院」のfacebook. 好評稼働中!